

指標の設定（案）

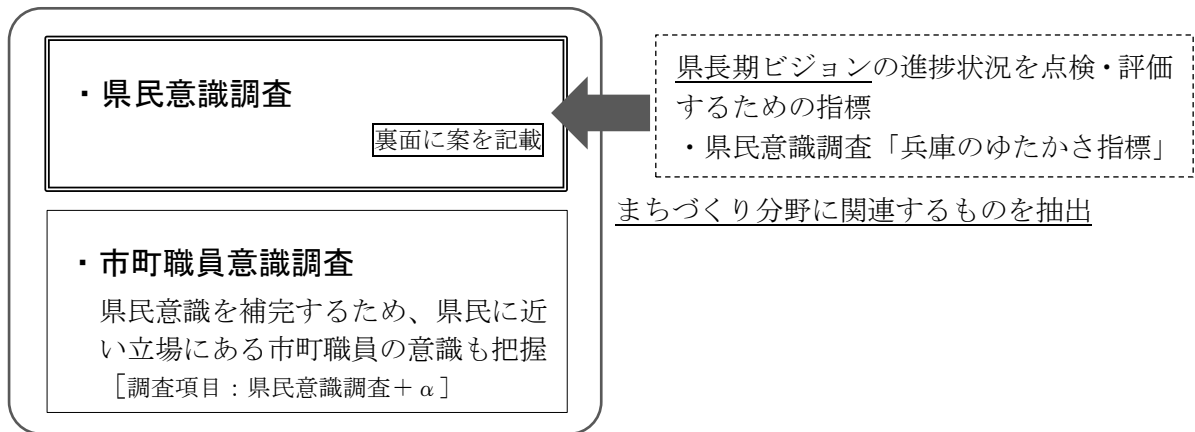
1 設定の目的

- (1) 本方針における「めざすべき将来像」の進捗状況を把握すること
- (2) 本方針の市町のまちづくりガイドラインとして活用状況を把握すること

2 指標の設定の考え方と構成

(1) 「めざすべき将来像」の進捗状況を把握するための指標

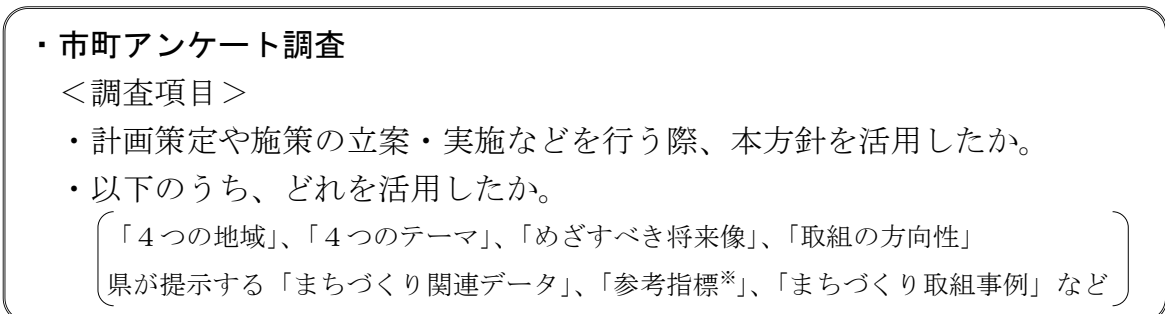
- ・ 県長期ビジョンでは、統計や事業量では測りきれない生活の質や豊かさを明らかにするための主観指標（県民意識調査による指標）を設定し、進捗状況を評価
- ・ 本方針は、県長期ビジョンのまちづくり分野の基本的な方針であるため、県民意識調査のうち、まちづくり分野に関連する項目を抽出して、進捗状況を把握



※ 取組の方向性に紐付く主な事業の進捗状況（主にアウトプット指標）は、まちづくり関連の個別計画で別途フォロー

(2) 市町のまちづくりガイドラインとしての活用状況を把握するための指標

- ・ 本方針が市町におけるガイドラインの役割を果たしたかどうかを把握
- ・ 具体的には、まちづくりに関する計画策定や施策推進などに当たって、市町が本方針等を活用したかどうかを調査



※ 市町の取組状況に応じて選択・活用できるように、参考となる指標を別途提示（具体的には現行の「まちづくり指標集」を更新）

※ めざすべき将来像の進捗状況を把握するための指標

県民意識調査「兵庫のゆたかさ指標」から抽出

テーマ	指標
全体	<ul style="list-style-type: none"> 住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合 住んでいる地域にこれからも住み続けたい人の割合
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> 住んでいる地域の災害に対する備えは、以前より確かなものになっていると思う人の割合 住んでいる地域は、高齢者にも暮らしやすいと思う人の割合
環境共生	<ul style="list-style-type: none"> お住まいの市・町の自然環境は守られていると思う人の割合 再生可能エネルギーを利用する取組に参加している、またはしたいと思っている人の割合
魅力・活力	<ul style="list-style-type: none"> お住まいの市・町の駅前や商店街に、活気が感じられると思う人の割合 住んでいる地域のまち並みはきれいだと思う人の割合
自立と連携	<ul style="list-style-type: none"> 住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいがある人の割合 住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している、または参加したい人の割合

○ 県民意識調査の概要

- (1) 対象者：県内に居住する満 20 歳以上の男女個人
- (2) 標本抽出：県民局・県民センターの地域ごとに 500 人を市町別・男女別・年齢 10 歳階級別の母集団構成比に応じて抽出
- (3) 調査頻度：年 1 回
- (4) 調査項目：55 項目
回答は 5 択
(例：①そう思わない、②あまりそう思わない、③どちらとも言えない、④まあそう思う、⑤そう思う)
- (5) 集計方法：5 段階評価で得られた回答のうち、「そう思う」、「まあそう思う」など肯定的な回答をした人の割合を集計。